

第 31 回男女共同参画推進のための学習と交流の会を開催しました

第 31 回男女共同参画のための学習と交流の会を、10月10日（水）昼休み、学生センターA棟2階 会議室で、「働きながらの介護」をテーマに開催しました。今回は、2018年度「ダイバーシティに配慮した働きやすい環境整備に関する調査」とのコラボレーションとして企画しました。

菅原悦子理事の開会挨拶に続き、人事課より、「介護と仕事の両立に関する岩手大学の制度」として、要介護状態の見極めとそれに適した介護休業・介護休暇等制度の選択等について説明を受けました。

次いで、盛岡駅西口地域包括支援センター堀内亜希子さん、佐々木裕美さんに「介護に関する出前講座 働きながらの介護～さまざまな状況・事態への対応～」と題し、介護発生前の想定・情報収集、介護発生後の仕事との両立、事態・状況別のサービスの活用例等についてお話しいただきました。



参加者は14名で、参加者アンケートには「具体例がとても分かりやすかった。質疑応答も充実していた」、「起こり得る事態を想定し、必要な情報を得ておくことの大事さを痛感した」、「継続開催を希望する」等の感想が記され、有意義な学習機会となりました。